



2023年 3月14日
第161号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集情宣担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



本部
申9号

2023年度賃金引き上げ等に関する申し入れ

会社回答を受ける **組合員の生活や奮闘に応える誠意ある回答とは思えない!**

①定期昇給を実施し、その際の昇給係数は4とする。**席上妥結せず!**
(令和5年4月1日現在、満55歳未満の社員)

②ベースアップ 所定昇給額 1/4+4,000円 主務職 100円、主幹職 B 以上は 200円加算

等級	所定昇給額 1/4 (※10の位で四捨五入)		加算額	合計
係職1等級	1,000	+4,000	—	5,000円
係職2等級	1,300	+4,000	—	5,300円
指導職1等級	1,400	+4,000	—	5,400円
指導職2等級	1,400	+4,000	—	5,400円
主任職1等級	1,500	+4,000	—	5,500円
主任職2等級	1,500	+4,000	—	5,500円
主務職	1,500	+4,000	100	5,600円
主幹職 B	1,600	+4,000	200	5,800円
主幹職 A	1,700	+4,000	200	5,900円
技術専任職	1,600	+4,000	200	5,800円

③エルダー社員 3,000円加算

④テンポラリースタッフ 時給に50円加算

⑤精算日(予定) 令和5年6月23日(金)とする。

平均ベア 1.84% + 定期昇給 1.94% = **賃金上昇率 3.78%**
物価上昇率 4.2%
つまり、**実質賃金-0.42%**

あなたは会社回答に
納得していますか?
我慢していませんか?
数字に騙されていませんか?

物価上昇率賃金増加率が実質賃金低下

